



校長室より No.21

～ We love 篠南 ～



□ 「篠南運動会に新たな伝統！」

極上の秋晴れの下、平成30年度篠南運動会が、9月16日(日)に行われました。練習期間は雨の日が多く、当日は放送機器が故障してしまうほどの暑さになるなど、大変厳しい条件ではありましたが、子どもたちは、「大きな声を出そう」「きびきび動こう」「見に来ていただいた人に元気を届けよう」「応援合戦を成功させよう」「絆を深めよう」と、一生懸命頑張りました。

小学生のお手本となりリーダーシップを発揮した中学生のたくましい姿、中学生に必死についていった元気で可愛らしい小学生の姿、どれも大変すばらしかったです。そして何より、団長を含む中学3年生の労を惜しまぬ献身的な取組なしには、この運動会の成功はなかったと思います。開会式前、団長を中心に行進の練習をしていました。昼休みも早く集まり、応援合戦の練習を念入りに行っていました。小中学生が心を一つにして主体的に取り組む、このような運動会はあまり見たことがありません。

『篠南の運動会はかくあるべし』という理想の形をつくってくれた子どもたちを誇りに思います。そして、走って・引っ張って・球を入れて・水を飛ばして・風船を割って、運動会を盛り上げてくださった保護者、地域の皆様に心から感謝申し上げます。今後とも、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



□ 「白い彼岸花に誓う！」

通勤途中の沿道に白い彼岸花を見つけました。白い彼岸花の花言葉のひとつに『また会える日を楽しみに』があります。今週末にはお墓参りをし、故人やご先祖様に感謝申し上げるとともに、与えられた命が尽きるまでしっかりと生き、いつか再会したときに、大切な人たちから誉めてもらえるような生き方をしていくことを誓いたいと思います。

